

「金沢版交通環境学習の取り組みについて」

金沢市都市政策局交通政策部歩ける環境推進課

金沢市では、平成 19～21 年度に交通エコロジー・モビリティ財団の支援を受けて作成した、導入版交通環境学習プログラム(小学校低学年用)と発展版交通環境学習プログラム(高学年用)に基づいて、平成 22 年度から金沢版交通環境学習を本格実施しています。

導入版交通環境学習プログラムは、交通公園で実施している自転車安全教室に合わせて、事前学習としてバスの乗り方等のDVDを視聴し、当日には交通公園までの送迎用の路線バス車両を利用して、バスの乗り方の実践と、交通安全指導員によるふりかえり学習を実施しています。既存の取り組みと連携することで、金沢市の全小学校3年生において、教員主体での実施を実現しました。

発展版交通環境学習プログラムは、3つの標準パッケージプログラムを基本としていますが、メインディッシュ、副菜、デザートの小プログラムを組み合わせ、時間割に合わせて柔軟に学習プログラムを組み立てることも可能です。希望校の小学校を対象に、金沢市職員が教員と協力して出前講座を実施していて、児童や教員からは、楽しみながら理解が深まるなど、大変好評を得ています。

標準パッケージの一つのプログラムである「交通すごろく」では、クルマのカードを出そうか、バスのカードを出そうか、真剣に考えてカードを選んでいきますし、どの児童も楽しそうに取り組んでくれます。そして、各々が自分の便利さだけ考えて行動すると、結局みんな不便になってしまうことなどを学んでいます。

発展版交通環境学習は、平成 22 年度は 3 校、平成 23 年度は 5 校での実施実績を上げています。将来的には、発展版についても教員による自立的実施を実現していきたいと考えています。